



1 「ディズニーランドに学ぶ」

ゲスト（来場者）にハピネス（幸福感）を提供するために、キャスト（従業員）は4つの鍵「SCSE」（行動規準）を守って行動しています。

- ① Safety（安全）：行動規準の中で第一に優先するのが安全です。技術的な安全に十分な配慮をし、ゲストにとって安全な場所、安らぎを感じる空間を作りだします。
- ② Courtesy（礼儀正しさ）：単に、言葉づかいや対応が丁寧なことを示すのではなく、相手の立場にたった、親しみやすいおもてなしのことを言います。
- ③ Show（ショー）：パーク内のあらゆるものが、テーマショーという観点から考えられ、構成されており、ディズニーで働くキャストもショーの一部です。
- ④ Efficiency（効率）：効率は大切ですが、安全や礼儀正しさ、ショーを無視して効率を優先してもハピネスを提供できません。チームワークを発揮して効率を高めます。

2 「チャレンジとコンプライアンス」

大がかりな装置の作成や電子機器を活用した発表などチャレンジした企画が増え、来場者の関心も高い兎原祭になりそうです。チャレンジ企画は大歓迎ですが、「安全性が確保されているか」「著作権や肖像権が侵害されていないか」などの法令遵守（コンプライアンス）を前提とし、社会と同じレベルのコンプライアンスで企画を計画して下さい。

3 「チーム中等のエンパワーメント」

今回の兎原祭では生徒が「一人一役」で支えることを努力目標にしています。そのために重要なのは各リーダーがメンバー一人ひとりの明確な役割を決めることです。それぞれの役割には判断・決定する権限を与えることで自主性が高まり、グループ全体がエンパワーメントされます。

4 「過去から未来へつなぐ」

1回生がゼロから創った兎原祭も、年々改善されてスムーズな進行となってきました。次年度も前回の課題を検討して、組織や会場を大幅に見直します。皆さんの取り組みを未来につなぐために、当日の課題だけでなく100日間の取り組みも評価・記録して下さい。

兎原祭は5月20日（土）・21日（日）の2日間開催！